



自宅にいるような 居心地の良い保育を



子育てカフェ きいろいひよこ

代表者：野崎 妙子（右）
所在地：山口市矢原 753 - 17

TEL：083 - 921 - 0487
事業内容：保育所

子どもにお帰りを言いたい

近年は待機児童が溢れて保育士が足りないと言われていますが、私が就職する頃は保育士が余っている時代でした。私は事務職をしていましたが、自分の子どもには小学生を卒業するまではお帰りが言いたいと思っていましたので、結婚・出産を機に退職。子育て中は、育児サークルにも積極的に参加して、読み聞かせ等の活動もしていました。

ゆったりとした保育に感銘

その頃、防府市にある自宅開放型の保育所に巡り逢いました。そこは10数名の子どもがいましたが、0～1歳児にはほぼ1対1で保育士が対応し、みんなが泥だらけになって自然の中で遊んでいました。子どもの五感を刺激して自分の家にいるような安心感もある、こんな環境なら私も子どもを預けたい、山口市にもこんな場所があればと思いました。

一歩踏み出す勇気

山口市に無いなら自分で作ろうと思いが、なかなか踏み切れず50代になりました。年齢的にもそろそろ思っていた時、起業カレッジ



楽しい遊びがいっぱい

(※)のチラシを見つけました。申込みにも勇気が要りましたよ。私はパソコンが苦手だったので事業計画書は手書きでしたし、他の受講者の勢いに押されてクヨクヨする事もありました。そんな私を講師が諦めず勇気づけてくれたお陰で、起業まで辿り着けたのだと思います。



河川敷をお散歩

起業に向けての不安

起業については、家族も快く協力してくれました。自宅開業だったので資金も抑えることが出来、準備はスムーズだったと思います。ただ、本当に子どもが来るのだろうか不安で仕方ありませんでした。起業カレッジの仲間にチラシをデザインして貰い、広告掲載や近隣を中心にポスティングも行いました。いざスタートして、1人目の子どもが来た時は嬉しかったですね。

子どものための保育園

今、認可保育園に預けられる人はフルタイムで働くなど条件が厳しくなっていて、時短勤務の方や息抜き等で預けることが難しくなっています。ここでは1～3歳を対象とした認可外保育所なので、一時預かりや半日預かりも可能です。子どもにとって保育園は初めて親から

離れる場所なので、人や環境に慣れるまでは泣いたりぐずったりは当たり前です。慣れた環境を変えることは子どもにとって大きな負担になります。保育士としても子どもにきめ細かい保育ができる保育園にしていきたいと思っています。



砂遊びに夢中

地域の子育てカフェに

子育てカフェと付けたのは、お父さんやお母さんと保育士が子育ての悩み等ゆっくりとおしゃべりが出来る場所にしたいと思ったからです。最近では、散歩をしていても近所の方に声を掛けて頂いて、子どもの名前も覚えていらっしゃる方もいます。今後は地域の方にも関わって貰って、みんなで楽しい子育てができる場所にしていきたいです。開業して1年半、少人数のスタッフなので平日は休むことも病気になることもできません。もう少し早目に始めていたらと思うこともありますが、起業は50代でも出来ます。頑張りますよ。



※起業カレッジとは
起業に興味がある方から起業後間もない方までを対象に、3段階に分けて起業の知識・ノウハウを学びます。中期事業計画を作成するPart 3起業ステップアップ塾は、8/20から開催します。